

# 「技能実習生」が増えるように、宮城県とベトナムが協力します

河北新報やさしい日本語ニュース 2023年4月5日

介護や建設などの仕事は、働く人が足りないので、会社の人たちはみんな困っています。「介護」は、年を取ったり、病気になったりして、生活が難しい人の世話をします。「建設」は、建物や道路を造ります。どちらもとても大切な仕事です。それで宮城県は、そうした仕事をする「技能実習生」がもっと増えるように、ベトナムの国と協力する（力を一つにして、一緒にそのことをする）ことにしました。

協力するのは、2023年3月から5年間です。技能実習生に働いてもらうために、宮城県は次のことを考えています。（1）生活や仕事について相談できる場所を作る（2）いろいろな会社が集まって、仕事の説明会をする（3）日本語の勉強ができるようにする。そして、技能実習が終わった後も、働きたい人には別の仕事を紹介する。

宮城県の話では、2025年ごろには、宮城で介護の仕事をする人が4000人以上も足りなくなるそうです。県長寿社会政策課の人は「宮城県とベトナムが協力して、技能実習生に宮城を選んでもらえるように、いろいろなことをしたいです」と話します。

みやぎけん  
宮城県は、インドネシアやカンボジアともきょうりよく  
協力したいとかんが  
考えています。

くに はなし  
国の話では、みやぎ  
宮城にいるぎのうじっしゅうせい  
技能実習生は、2022ねん  
年6がつ  
月には3820  
にん  
人でした。ベトナムがいちばんおお  
一番多く2065にん  
人でした。インドネシアが655にん  
人、  
ミャンマー451にん  
人、フィリピン254にん  
人でした。とてもたくさんのぎのう  
技能  
じっしゅうせい  
実習生がはたら  
働いています。



みやぎけんちょう  
宮城県庁

【河北新報社提供】



## やってみましょう

ぶんよんで、ただ正しいものに○、ただ正しくないものに×を書いてください。

- ① ( ) 今、いま かいご けんせつ などの かいしゃ はたら ひと へ 減っています。
- ② ( ) 宮城県は、みやぎけん ベトナムの ぎのうじっしゅうせい き 技能実習生に 来てもらうために、いろいろ なことを かんが 考えています。
- ③ ( ) 宮城県で かいご しごと の仕事をする ひと 人は、これから おお 多くなります。
- ④ ( ) 宮城県で はたら 働いている ぎのうじっしゅうせい すこ 技能実習生は 少しかいません。



## 書きましょう

みやぎけん 宮城県は \_\_\_\_\_ けんせつ や建設などの \_\_\_\_\_ ぎのうじっしゅうせい をする技能実習生が \_\_\_\_\_

ように、ベトナムと \_\_\_\_\_ することにしました。2023年3月から

\_\_\_\_\_ です。みやぎけん 宮城県は、これからベトナムだけでなく \_\_\_\_\_ や

\_\_\_\_\_ とも きょうりょく 協力したいと \_\_\_\_\_ います。



## 話しましょう

1. あなたのくにでは、にほん 日本のように はたら ひと すく 働く人が 少なくて こま 困っている しごと 仕事がありますか。また、どんな しごと にんき 仕事が人気ですか。

2. あなたは、これからどんな しごと 仕事をしたいですか。